

RDD2021

世界希少・難治性疾患の日／Rare Disease Day

あなたの
じりたい

レア

わたしも
もっと
じりたい

Sakura

Cat

Giraffe

bird

flower

forest

We stand in solidarity with the RARE community

RDDオンライン診療

～ 難病とオンライン診療のセミナー～
3月7日（日）13時～（Zoom開催）

◆ 詳細はHPへ
参加申込みできます



RDD（アールディディ）とは？

Rare Disease Day（世界希少・難治性疾患の日、以下RDD）はより良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指し、スウェーデンで2008年から始まった活動です。日本でもその趣旨に賛同し、2010年から2月最終日にRDDを開催し、回を重ねるごとに大きな反響を呼んでいます。



RDD JAPAN

主催：RDD日本開催事務局 rdd@asrid.org



RDD オンライン診療 2021



新型コロナウイルスの感染が広がる中、にわかに脚光を浴びているオンライン診療ですが、お待たせいたしました！

「オンライン診療って何？」「難病に役立つの？」そんな今さら聞けないクエスチョンにお応えすべく、難病づくしの内容でオンライン診療のセミナーを開催いたします。どなたさまも大歓迎です。

日時 2021年3月7日（日）13:00～16:30（予定）

テーマ 難病とオンライン診療

会場 Zoom（オンライン）開催

参加費 無料

オンライン診療（遠隔医療）

オンライン診療とは、遠く離れた場所にいる医師と患者、または医師と医師（専門医とかかりつけ医）を、インターネットを利用してパソコンやテレビ電話などで繋ぎ、診察や診断を行うシステムのことです。

たとえば、自分の暮らす地域に専門医がいなかったり、重い症状で遠くの大病院に通院するのが大変な場合でも、オンライン診療を活用すれば、かかりつけ医や在宅で必要な医療を受けることが可能です。

【第一部】

開 会 ご挨拶と趣旨説明

講 演

① 西村 由希子氏「RDD2021について」
特定非営利活動法人 ASrid 理事長
RDD 日本開催事務局 事務局長

② 森田 浩之氏「オンライン診療の基礎と展望」
岐阜大学大学院医学系研究科総合病態内科学分野 教授
一般社団法人日本遠隔医療学会 副会長

③ 山田 裕揮氏「専門医に偏在がある希少疾患領域におけるオンライン診療の新しい可能性」
株式会社 Medi i 代表取締役医師
慶応義塾大学病院リウマチ膠原病内科

④ 大木 里美氏「私の闘病体験・オンライン診療に対する想い」
中枢性尿崩症（CDI）の会 副代表
一般社団法人日本遠隔医療学会 市民に遠隔医療をやさしく学んでもらう分科会 分科会長

【第二部】

交流会 専門家と一緒にオンライン診療や難病について気軽におしゃべりします

◆参加申込み方法（事前申込みが必要）

RDD オンライン診療ホームページ内の「お申込み・お問合せ」より、必要事項を記載の上、お申し込み下さい。

<https://enkakutokoton.jimdoofree.com/>



主 催 市民に遠隔医療をやさしく学んでもらう分科会 RDD オンライン診療実行委員会
後 援 一般社団法人日本遠隔医療学会 NPO 法人地域診療情報連携協議会
協 力 社会福祉法人三鷹市社会福祉協議会